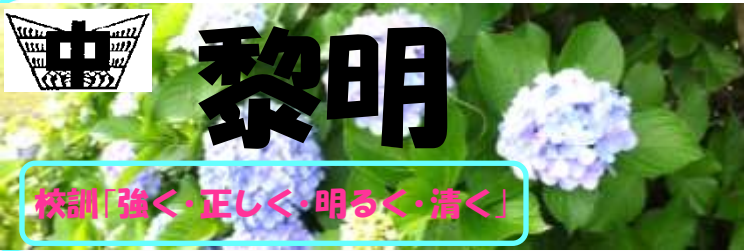


※ 校舎正面で毎日子供たちへ時刻を知らせてくれた「平成4年度卒業記念品の時計が、残念なことに5月に壊れてしまいました。



羽島中学校だより 6月号

いちき串木野市立 羽島中学校

令和4年6月20日発行

校訓「強く・正しく・明るく・清く」

「今という大切な時間は二度と戻っては来ない」～時間を大切に～

校長 高田 百香里

今月の10日(金)は「時の記念日」でした。今、羽島中学校では「朝の登校時刻や掃除の始まりなどの学校生活での時間は、しっかり守れているか。」ということを見直し、「決められた時間を守る」ことに全校一斉に取り組んでいるところです。さて、この「時の記念日」はいつ制定されたのでしょうか。日本書紀に「天智天皇10年4月25日の項に漏刻(水時計のこと)を新しき台に置く。初めて候時を打つ。鐘鼓を動かす。」とあります。「天智天皇10年4月25日」を現在の暦に当てはめると「671年6月10日」。日本で初めて設置した漏刻が時を刻み、鐘を打ち鳴らしたことを記念して、大正9年に6月10日を「時の記念日」に制定したということです。

現在の日本人は時間にとても正確である、と世界中から評価されていますね。しかし、明治時代ごろまでは日本人は時間にルーズだったようなのです。そこで、東京天文台(現在の国立天文台)と財団法人の生活改善同盟会によって「時間をきちんと守り、欧米並みに生活の改善・合理化を図ろう。」という呼びかけとともに制定されたということです。

「時間というものは二度と戻すことはできない」。特に、この中学生という大切な、そして限られた3年間の時間はとても大切です。思春期真っ只中の皆さんは、体格が大きく成長し、自我が芽生え、大人への反発も感じるようになってきたり、世の中の様々なことを疑問に思ったり、仲間と楽しい交流をしたり・・・この時期にしか経験できないことをたくさん経験して欲しいです。心身共にたくましく成長して、しっかりと学力を身に付け、将来の自分の夢や希望に向かっていけるよう、ぜひ「時間を大切に」毎日の学校生活を過ごして欲しいと思います。

「時間だけは神様が平等に与えてくださった。これをいかに有効に使うかはその人の才覚であって、うまく利用した人がこの世の中の成功者なんだ。」これは「世界のHONDA」と称される本田技研の創業者、本田宗一郎の言葉です。

誰にでも流れる時間は同じです。しかし、限られた時間を漫然と過ごすか、自分のプラスとなることを効率よく取り入れていくかはそれぞれであり、才覚ともいえると説いています。羽島中学校の生徒の皆さんには、時間を無駄にせず1日1日を大切に夢に向かって大きく成長して欲しいと願っています。「時は金なり」。まずは、学校生活での決められた時間をしっかりと守っていきましょう。

令和4年度第1回学校運営協議会の開催！！

5月24日、第1回の学校運営協議会を開催しました。委員の1人が再任でしたので、任命状を交付してから施設参観及び授業参観を行い、現状について熟議を行いました。どの学年の授業にも興味をもって参観していただき、その後の熟議でも御意見や感想をいただきました。

地域人材の活用を含め、キャリア教育などにおいて、委員の協力を得ながら、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

【令和4年度委員】・枇榔秋信さん
・平石英明さん ・湊泊昭子さん
・梶要一郎さん ・久保博志さん



自転車は「軽車両」。車です！！

5月26日、いちき串木野警察署と羽島駐在所より2名の警察官を講師に招き、交通安全教室を開催しました。

特に、自転車の乗り方を中心に交通ルールについて学習しました。

朝方まで雨が降っていたため、体育館での講話及びDVD視聴による学習となりました。

自転車は軽車両であり、車としてのルールが適用されることを再確認することができました。

今回学んだことを生かし、交通ルールを守り、安全に気を付けて毎日を過ごしましょう。

なお、羽島中学校生徒の交通事故0の継続日数が今年度中に6500日に到達します。交通安全への意識を持ち続けましょう。



高校説明会！！進路選択に向けて

6月1日、高校説明会を開催しました。いちき串木野市や日置市、鹿児島市から6つの高等学校に来ていただき、それぞれの学校について紹介していただきました。

6つの高等学校それぞれに特徴があり、生徒は興味をもって聞いていました。参加された保護者の皆様にとっても参考になったことと思います。

11月には3年生の三者面談を実施し、卒業後の進路を決定することになります。今回の説明会の内容やこれからの体験入学をもとに、家族で進路についての話し合いをしておいてください。



串高卒業生オンライン講演会！！

6月1日、串木野高校卒業生による講演会が開催されました。講師は、尾道市立大学に在学中の平里瞳子さんで、「自己決定をする大切さ」の演題でお話をいただきました。

どの生徒もモニターを見つめ、興味関心をもって講話を聞いている姿が見られました。自己決定には消去法がよいことや悩む時間も大事で決めるまでの過程も必要なこと、納得して自分で決めることが重要、やりたいことがない人は少しずつ探してみるとよいなど、生徒一人一人が進路選択の参考に生かせる内容でした。



福祉模擬体験！！

6月15日、市社会福祉協議会より5名の方に来ていただき、1年生の福祉模擬体験学習を行いました。

腰が曲がった状態や関節が動かさにくい状態、視力が落ちている状態で歩いたり、階段の登り下りをしたりしました。

他にも、アイマスクをして白杖を使って歩く体験やその介助、人が乗っている車いすを押して段差を乗り越える体験をしました。

普段できない貴重な体験をすることができました。これから介助をする機会もあると思います。そのときは、今回の経験を活かせるといいですね。



7月の主な行事予定

☆ 変更になる場合もあります。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	土	家庭教育学級(日置地区人権教育研修会)	12	火	授業参観, 学級PTA, 学校保健委員会
6	水	1年保健教室	15	金	移動図書館巡回日
9	土	土曜授業 ステップラーニング	20	水	1学期終業式
9	土	家庭教育学級(原子力災害避難計画)	21	木	夏季休業 ~8月31日
9	土	災害時引渡訓練			

※6月21日から期末テストです。ノーメディアウィークを意識して学習に取り組んでいますか。

受賞等

○日置地区中学校総合体育大会
柔道競技: 60kg級 1位 上 修平(県総体出場)
50kg級 2位 上 裕紀(県総体出場)



6月に新しいものに取り替えました。長い間ありがとうございました。平成4年度の卒業生並びに保護者の皆様、御了承ください。